



長野県神城断層地震により、水稻栽培が困難となった水田に作付けされた西山大豆の収穫作業が 11 月 10 日（火）、11 日（水）に行われます

小川村は、地震の影響で営農継続への意欲等が途切れぬよう、水稻栽培が困難な水田に、代替作物として地域特産品である西山大豆の栽培を推進してきました。

長野県は村と連携して、被災された農家の皆様の営農への影響が極力少なくなるよう、関係機関（JAながの、小川村農林公社みらい、株式会社関東甲信クボタ）と協同で大豆の栽培支援を行ってきました。

今回、6月に種まきした大豆が収穫期を迎えたことから、下記の日程で収穫作業を、農家の方と一緒にいきます。

- 1 開催日時
 - ・平成 27 年 11 月 10 日（火）、11 日（水）
 - ・午前 10 時～（雨天の場合は、日程を変更）

- 2 集合場所及び時間
 - アルペンドーム（小川村大字稲丘 5922-1）
 - 集合時間：午前 10 時

- 3 参加者
 - 農業者、小川村、小川村農林公社みらい
 - JAながの、株式会社関東甲信クボタ、長野県

- 4 西山大豆の収穫作業
 - ・機械収穫が困難な水田は参加者による手作業による収穫
 - ・被災地復興支援として、株式会社関東甲信クボタが提供するコンバイン収穫



【6月に行った種まきの様子】

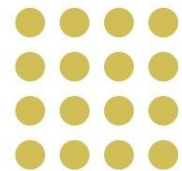


【生育中の西山大豆】

西山大豆とは？

善光寺の西部に位置する小川村、長野市中条、信州新町、七二会、小田切は“西山地域”と呼ばれ、山々に囲まれた地域で日本の原風景を思い起こさせてくれる美しい山里です。

この地域では、古くから麦や豆類、麻、ソバなどが作られていて、なかでも大豆は品質の良さが評価され「西山大豆」と名付けられています。



信州 西山大豆

しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）推進中

長野農業改良普及センター
 （所長）若林 秀行（担当）春日 さおり
 電話：026-234-9515（直通）
 ファクシミリ：026-235-8393
 電子メール：nagano-aec@pref.nagano.lg.jp

長野地方事務所 農政課
 （課長）若林 秀行（担当）小林 佳昭
 電話：026-234-9592（直通）
 ファクシミリ：026-234-9513
 電子メール：nagachi-nosei@pref.nagano.lg.jp